

様式2（部活動用）

部活動別の新型コロナウイルス感染症予防計画

学校名	部活動名	顧問名
都立青梅総合高等学校	弓道	藤井 準

1 当該部活動の基本方針

- （1）日々の練習に加え練習試合や合宿で実力を蓄え、各大会で入賞する。
- （2）単位を落とした者は一定の期間勉強に専念させる。または退部とする。
- （3）謙虚な姿勢と礼儀を重んじて行動させる。
- （4）定期的に審査を受けさせ、刺激と達成感を感じさせる。

2 活動場所における感染症対策

- ・弓道場は安土方向は大きく開けているため、後方の窓を常に開けることで十分な換気を行う。
- ・道場内で活動できる人数は顧問を含め8～10名とする。段階的に様子を見ながら可能であれば、矢取り、素引き、的前等でローテーションを組んで行う。

3 活動前後の感染症対策

- ・活動中前後に1回は手指の消毒を行う。
- ・道場の消毒の徹底。
- ・分散しての集合・解散。

4 部室・更衣室等の利用計画

- ・更衣室に入れる人数は5名までとし、タイミングを見て分散させる。
- ・更衣後は更衣室の消毒を徹底させる。

5 生徒自らが行動変容を考えるなどの指導の工夫

- ・他人の道具には一切触らない事を徹底させる。
- ・矢声は極力抑え、大きな声を出す活動の時は外で行う。
- ・練習後は触れた場所の消毒を行うため、触った場所等を記憶するよう心掛けさせる。

※ 各学校の実態等に合わせ、様式を適宜変更してください。